

中津市民病院化学療法レジメン

【レジメンNo】T-46

申請日	2021/1/6	承認日	2021/2/8	委員長	印
レジメン登録	2021/3/1	仮承認日		承認者	印

Ramucirumab+erlotinib	病名	非小細胞肺癌	呼吸器外科	医師名	Dr
対象	EGFR遺伝子変異(Del19又はL858R)陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌に対する一次治療				

薬剤商品名 (一般名)	投与量 (mg/m ² 等)	投与方法 (div.iv.po等)	投与スケジュール(日)																			
			1	3	5	8	10	15	20	25	30											
サイラムザ(ラムシルマブ)	10mg/kg	div	○																			
タルセバ(エルロチニブ)	150mg/day	po	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

投与間隔・休薬期間等: 14日=1コース

タルセバは空腹時(食事の1時間以上前又は食後2時間以降)に内服

【投与処方例(前投薬など)】※0.22ミクロン以下の蛋白透過型フィルター使用

*サイラムザ投与中は、タンパク尿・血圧測定を実施。

尿タンパク 開始後の基準は、3+は中止。2+の場合、1日尿蛋白2g以下に低下するまで休薬し再開。

初回発現時の再開基準: 初回量10mg/kgの場合は8mg/kgに減量。8mg/kgの場合は6mg/kgに減量。

2回目以降発現時の再開基準: 初回量10mg/kgの場合は6mg/kgに減量。8mg/kgの場合は5mg/kgに減量。

day1 ① メインキープ【緑】生理食塩液250mL /div

② メイン【赤】生理食塩液250mL+サイラムザ /div (初回60分、2回目以降30分で可)

③ 終了後、メインの生理食塩液を流す。

制吐剤セット処方⑧(アレルギー防止として)

Day1 レスタミンコーワ錠(10) 5錠(治療の30分前)

参考文献: サイラムザ 適正使用ガイド

Nakagawa K, et al. Lancet Oncol 2019;20:1655-1659

当院患者治療目的以外は
使用不可